



## ○これまでの経過

### 令和 2 年度 学校運営協議会準備委員会を開催

- ・辻地区の子どもたちに付けたい力について話し合い

こんな意見が出ました



- 自ら話しかける・話しかけられたら笑顔を返すなど、様々な人とコミュニケーションがとれる子に育ててほしい。
- 他人の痛みや心遣いに気付ける、思いやりのある子に育ててほしい。
- 自己の頑張りや努力を認め、様々なことにチャレンジできる自己肯定感を育ててほしい。
- 自他ともに個性を尊重し、多様性を受け入れる子になってほしい。
- 地域活動に参加し、地域の文化を伝承してほしい。
- 基本的な生活習慣を身に付け、自ら考え節度をもって行動できる子になってほしい。

### 令和 3 年度 コミュニティ・スクール 1 年目

- ・コミュニケーション力を高めるため、「あいさつ」を中心に取り組むにあたり学校・家庭・地域それぞれでできることについての話し合い

こんな意見が出ました



- 信頼関係を長い目で築いていくことが大切。
- 校内ではよくする。子どもの差が大きいと感じる。
- 家の中でのあいさつが基本となると思う。保護者もあいさつを率先して行ってほしい。
- あいさつの形は様々なので、目を合わせて笑顔を交わすことも認めたい。
- 地域、保護者間みなが「顔見知り」になることが大切である。
- 顔見知りにならないと、声をかけても不審者扱いされる。顔見知りになれるよう、地域行事など、さまざまな機会を通して顔と顔を合わせていきたい。

### 令和 4 年度 第 1 回学校運営協議会

6月10日（金）、今年度の第1回学校運営協議会が開催されました。学校の運営方針についての承認と、目指す子ども像に沿って、今年度それぞれの立場でできる取組について話し合いました。

#### <第1回学校運営協議会で話し合われたこと>

- 家庭・地域・学校協働で実施できる行事「エコフェスタ」を通して、皆が顔見知りになれるような企画をしたい。
- 地域で読まなくなった本を集めて、本の交換会など実施できないか。
- ロング昼休みなど、休み時間を活用して、ミニイベントを開くなど、体を楽しく動かす仕組みをつくるとよい。
- 「ながら見守り」を充実させたい。家の前に立って、または、登下校の時刻に合わせて、犬の散歩に出たり、草花の世話をしたり、買い物に出たりして、「いってらっしゃい」「おかえり」という言葉が飛び交う辻地区にしたい。
- 地域・保護者・子どもが顔見知りになるために自治会行事に是非参加をしてほしい。
- 「局っと」への協力や、学習協力など、学校に地域や保護者を呼び込んで、一体となって子どもを育てる環境づくりを進めたい。